

前日までの活発な梅雨前線による記録的な大雨は、西日本を中心に甚大な被害をもたらしました。朝のうちは曇り空でずっと雨が降ったりしましたが、日中は久しぶりの晴天になりました。子どもの参加者が多く、たくさんの生きものとの出会いに可愛い歓声が飛び交いました。

里山の家ででの持ち込み観察項目：ピラカンサについてアシナガバチ(キアシナガバチ?)の作りかけの巣、セグロアシナガバチの巣、モリアオガエルのオタマジャクシ、ヤママユの絵本

里山の家のそばのケヤキの木の下で、動かなくなった**ウンモンズズメの幼虫**に**アリ**が集まっていました。電線には尾羽の短いツバメが一羽とまっていた、巣立ちピナではないかとの声が出ました。**ウシカメムシ**と**セマダラゴガネ**も観察しました。一万歩コースの入口の側溝に**ゴウガイビル**が大小合計10匹も這っていました。なぜそんなに集まっているかは謎でした。「長いベビースターみたい」と子どもが言いました。



アリが集まる
ウンモンズズメの幼虫



ウシカメムシ



長いゴウガイビル

オニユリがつぼみをつけていました。**むかご**がついていることで**コオニユリ**と区別するとのことでした。ゾウムシに詳しい参加者が**シロコブゾウムシ**を紹介しました。写真を撮ろうとするとポトリと落ちて死んだふりをしました。同じく紹介された**セスジナガキマワリ**にはその名の通り背中にスジ模様が見られました。



オニユリのむかご



シロコブゾウムシ



セスジナガキマワリ

ヤマナラシの説明を聞きました。風が吹くと振り子のように揺れる葉の動きは、葉柄の形状に理由があり、**サクラの葉柄**と比べて触ってみると違いがよくわかりました。また特徴的な樹皮も観察しました。



ヤマナラシ



ヤマナラシとサクラの葉柄を比べる



ヤマナラシの樹皮

一見アリのように見えた昆虫は**ホソヘリカメムシ**の幼虫とのことでした。子どもの虫網で**マユタテアカネ**を捉えたのでケースに入れてその名の由来となる頭部の模様を観察しました。ムラサキシキブについていた**イチモンジカメノコハムシ**は、背側からは頭部が見えず、裏返すとよく見えると説明がありました。



ホソヘリカメムシの幼虫



マユタテアカネ



イチモンジカメノコハムシ(腹側)

白い綿を身にまとった昆虫は**アオバハゴロモの幼虫**でした。カメムシの仲間で、よく見るとやはりセミの顔に似ていました。**クサギ**がつぼみをつけているのを見て「葉をもんで匂いを嗅いでごらん」と促す参加者がありました。子どもも大人も試してみました。「くさい」という声も多かったですが、ほかに「柿ピー」「ごま油」「ココナツミルク」など匂いは様々に感じられたようでした。



アオバハゴロモの幼虫



つぼみをつけたクサギ



クサギの匂いを嗅ぐ

イソノキが緑の実をつけていました。秋には黒くなり食べられるとのこと。葉のつき方は互生ですが、2枚ずつ右右、左左、右右…とついているので別名「ニコニコの木」というそうです。その隣の**ヤマウルシ**の葉は羽状複葉と紹介され、樹液であるウルシは低温下では乾燥せず、高い温度で固まる性質を持つとのことでした。昆虫好きの若い参加者が**コクワガタ**を採ってきて子どもたちを喜ばせました。子どもが大あごの中に指を入れて挟まれてみましたが、痛くないと言っていました。



イソノキ



ヤマウルシ



コクワガタ

コナラの樹液に**オオスズメバチ**の女王が来ていて刺激しないようにと注意がありました。急な動きを避けてそっと離れました。姿の似ている**ジャノヒゲ**と**ヒメヤブラン**は、花のつき方で判別が容易とのこと、両方を確認することができました。ジャノヒゲは花が下向きに咲き、ヒメヤブランの花は上を向いていました。



オオスズメバチの女王



ジャノヒゲ



ヒメヤブラン

この日は雨上がりのせいか**キノコ**と**カタツムリ**がたくさん目につきました。最近キノコにハマっているという参加者が、持参の鏡を地面に届いてキノコの傘の裏の様子を見せてくれました。カタツムリの数を数えて歩いた子どもから、全部で30匹だったと報告がありました。



キノコ



キノコ



イセノナミマイマイ

平和公園での観察項目：ウンモンズズメの幼虫、ウンモンズズメの幼虫に集まったアリ、ツバメ、ウシカメムシ、セマダラコガネ、コウガイビル、オニユリのつぼみ、オニユリのむかご、イセノナミマイマイ、オオシオカラトンボのメス、ニセアカシアについてシロコブゾウムシ、カメムシの仲間、アオバハゴロモの幼虫、ホソヘリカメムシの幼虫、カマキリの幼虫、ヤマナラシ、蛹などを運ぶアリの行列、セスジナガキマワリ、マユタテアカネ、オカダンゴムシ、クサギ、ジャノヒゲ、ムラサキシキブについてイチモンジカメノコハムシ、オオバノトンボソウ、赤いキノコ、ノギリ、ホルトノキ、ヤマコウバシ、クスノキの実、イソノキ、ヤマウルシ、ヨコバイの幼虫、コクワガタのオス、コナラの実生、マメキシタバ、カワラタケ、カナブン、ヒメヤブラン、オオスズメバチの女王、アメリカホド、ツチイナゴ、シロオビトリノフンダシ、キノコ